

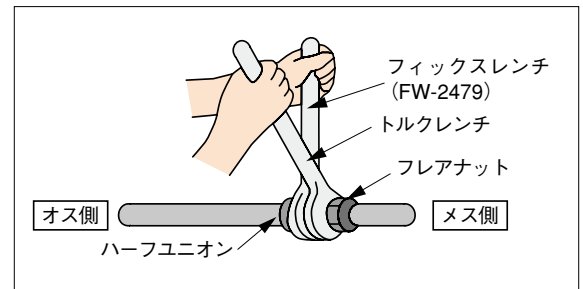
■ トルクレンチの正しい使い方と注意事項

基本

- **ハーフユニオン(オス側)は必ず固定されていること**
固定されていないと、トルクレンチが正確なトルク値で首が折れません。
BBKテクノロジーズオリジナル商品、FW-2479のご使用をお勧めします。
- **トルクレンチは斜め掛け厳禁です**
斜め掛けすると、トルクレンチが正確なトルク値で首が折れません。
また、フレアナットの損傷等の原因になります。
- **トルクレンチは先端掛け厳禁です。**
先端掛けすると、トルクレンチが正確なトルク値で首がおれません。
また、フレアナットの損傷等の原因になります。

取付時のポイント

特にエアコンの室内機側の
配管ジョイントは不安定です。
フィックスレンチ(FW-2479)を用いて、
必ず2丁掛けで締めること。



その他のポイント

ポイント その1

フレア面が左右対称であること。

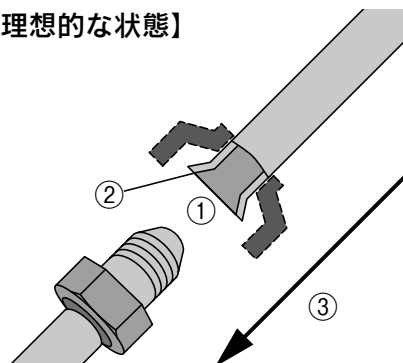
ポイント その2

エアコンパル(AP-180)をフレア面に塗布し、シール性を高くすること。

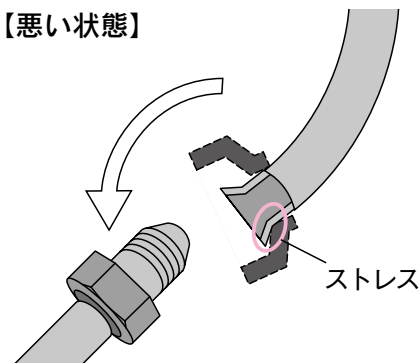
ポイント その3

配管の位置決めは、銅管に通したフレアナットが滑らかにまわせる様に、
ナットとハーフユニオン(オネジ)を真っ直ぐ、正しく取り付けること。

【理想的な状態】



【悪い状態】



■ 校正証明書の有効期限

検査日から3年、使用開始日から1年
※使用開始の際、校正証明書に日付をご記入下さい。